7.換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
3ヵ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。(有料)

診　　断	点　検　と　処　理	点検実施者
埋込スイッチを「入」にしても運転しない。	電源が「入」になっていますか。(「入」にします。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体にグリルが確実に取付けられていますか。(埋込スイッチを「切」にして取付け直します。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
回転が遅い。または不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま

8.アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形　　名		家電品 愛情点検 明るいくらし
お買い上げ年月日	年　月　日	
お買い上げ店名 (住　所) (電話番号)	(　　)	

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

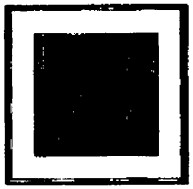
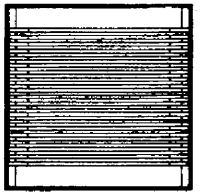
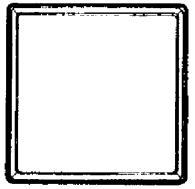
9006B(H)R
588H60256

MITSUBISHI

三菱ダクト用換気扇〈低騒音・インテリアタイプ〉

居間・事務所・店舗用
取扱説明書

お客さま用

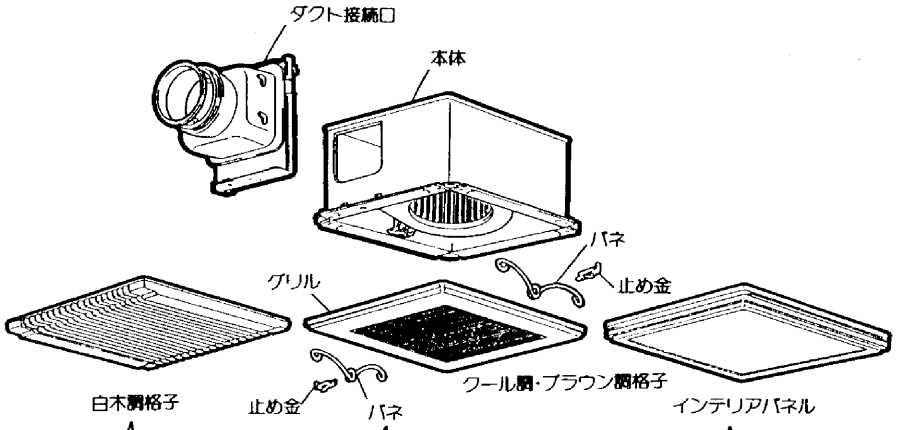
形　　名	グリル形状
VD-15ZX$_2$-C VD-15ZX$_2$-BR VD-15ZXP$_2$-C	 〔クール調格子〕 〔ブラウン調格子〕
VD-15ZX$_2$-G VD-15ZXP$_2$-G	 〔白木調格子〕
VD-15ZX$_2$-W VD-15ZXP$_2$-W	 〔インテリアパネル〕

もくじ

ページ
各部の名称……1
必ずお守りください……2
使用方法……2
お手入れのしかた……3
グリルの変更(インテリアパネルの場合)……4
仕　　様……4
換気扇の診断のお願い……5
アフターサービス……5

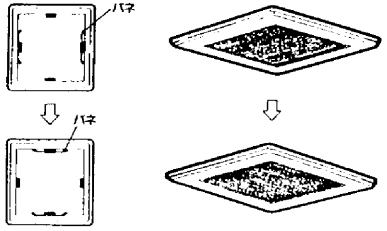
このたびは三菱ダクト用換気扇をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

1.各部の名称



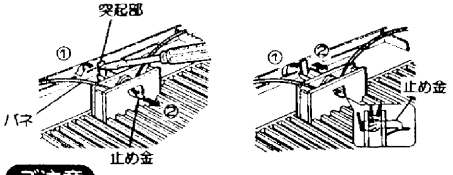
グリルの方向が変更できます

バネの取付位置を変えることで方向が変わります。



(1)バネを固定している止め金の突起部をマイナスドライバーなどでたおして、止め金を引抜きますとバネが外れます。

(2)取外したバネの位置を変えて止め金の突起部を元通り起こして差込みます。



ご注意

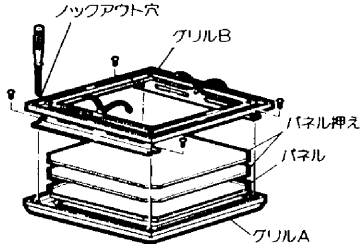
- 止め金の突起部はゆっくりていねいに折り曲げてください。急に強く行ったり、何度も繰返しますとちぎれることがあります。

グリルと天井材を合わせることができます。

※詳細は4ページを参照ください。

(1)天井材をパネルと同一寸法に切断します。

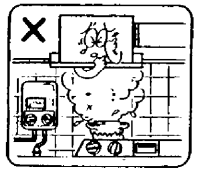
(2)グリルを分解してパネル押えとパネルを取出します。



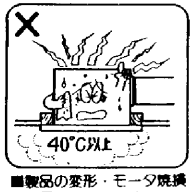
(3)用意した天井材とパネルを入換えて取外しと逆の順序で取付けます。

2.必ずお守りください

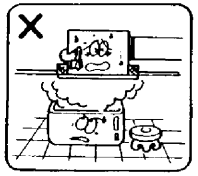
この換気扇は居間・事務所・店舗用です。



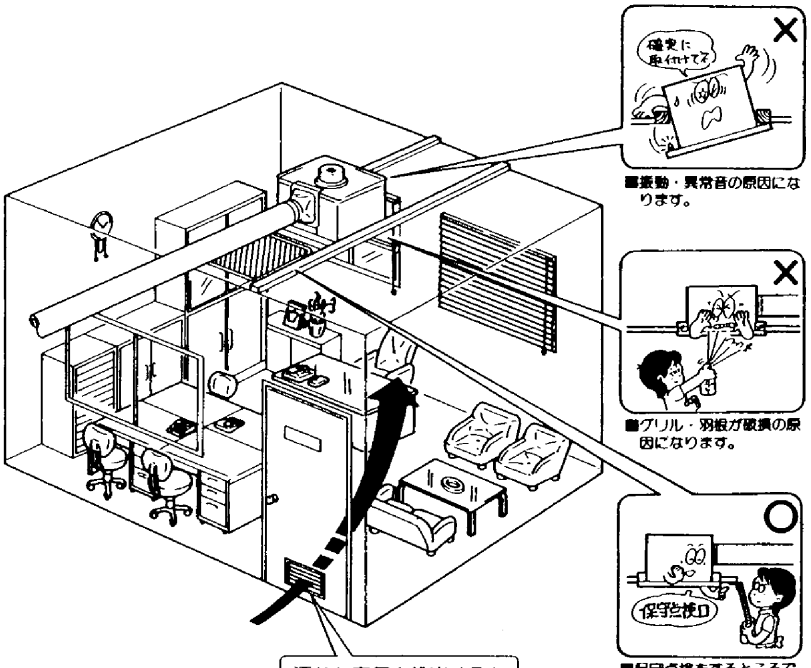
■油煙でグリル・羽根が破損の原因になります。



■製品の変形・モータ焼損の原因になります。



■湿気で感電や故障の原因になります。



■振動・異常音の原因になります。

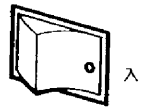
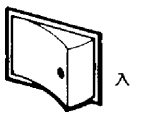
■グリル・羽根が破損の原因になります。

■保守点検をするところです。

取付場所・取付けに関して不具合があった場合は専門の工事店へご相談ください。

3.使用方法

別売部品または市販の埋込スイッチで「入」・「切」操作をします。

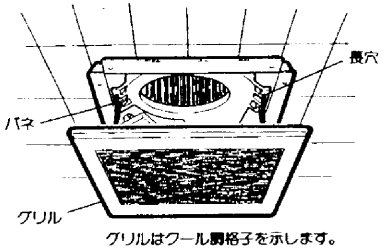
換気する場合	止める場合
埋込スイッチを「入」にしてください。	埋込スイッチを「切」にしてください。
	

4.お手入れのしかた

グリルの吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約3ヵ月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。
■必ず埋込スイッチを「切」にして行ってください。

グリルを外します

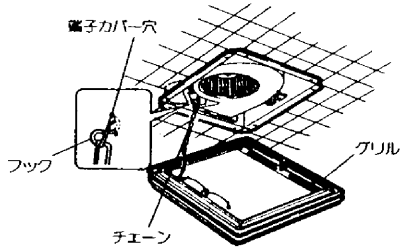
●グリルを両手で少し下げ、バネを持って本体内部の長穴から外します。



グリルはクール調格子を示します。

インテリアパネルの場合

●落下防止用のチェーンがついていますので本体の端子カバーの穴に引掛けられているチェーンのフックを外して、グリルを取外します。



汚れを取ります

●グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

グリルを取付けます

●バネを長穴に差込み、グリルを軽く押し上げます。

ご注意

●モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
●送風機部分の汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。
●お手入れには中性洗剤を使用してください。
シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

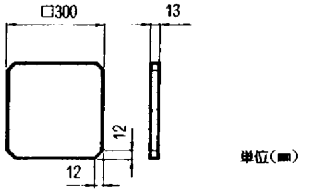
●市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありもすので使用しないでください。
(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。)
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

5.グリルの変更 ― インテリアパネルの場合 ―

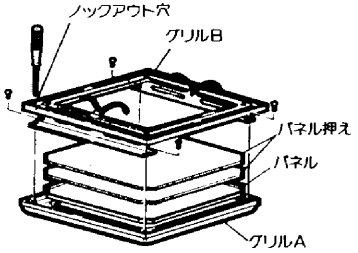
グリルと天井材を合わせる場合

……グリルと天井材が同一で見ばえの良い取付けかたです。

(1)天井材を下図を参照して切断します。



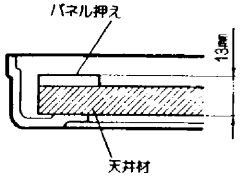
(2)下図のようにグリルを分解します。
グリルBの4すみに薄肉部のノックアウト穴があいていますので、そこをドライバーなどで打抜いてグリルAを止めているネジを外します。
パネルとパネル押えを取出します。



(3)用意した天井材とパネルを入換えて取外しと逆の順序で取付けます。

ご注意

●天井材は厚さ13mm以下のものを使用してください。
●厚さ方向にすき間がある場合は、天井材とパネル押えを組合わせてすき間のないようにしてください。



●天井材は重いもの・われやすいものは避けてください。(パネル重量 0.8kg以下)

6.仕　様

形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m³/Hr)	騒音 (ホン)	重量 (kg)
VD-15ZX2-C-BR	100	50	17	141	28	3.2
		60	18.5	141	28	
VD-15ZX2-G	100	50	17	141	28	3.2
		60	18.5	141	28	
VD-15ZX2-W	100	50	17	141	27.5	3.8
		60	18.5	141	27.5	
VD-15ZXP2-C	100	50	24	212	37.5	3.6
		60	26	206	36.5	
VD-15ZXP2-G	100	50	24	212	37.5	3.6
		60	26	206	36.5	
VD-15ZXP2-W	100	50	24	200	35.5	4.2
		60	26	200	35.5	